

平成27年度 高齢者支援センター(中之口高齢者支援センター)利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生きがい対応型通所事業 (人)	利用延べ人数計	216	179	236	225	184	186	196	191	200	212	210	211	2,446
	男性(人)	23	23	27	29	26	22	21	23	17	24	29	25	289
	女性(人)	193	156	209	196	158	164	175	168	183	188	181	186	2,157
ゲートボール場 (人)	利用延べ人数計	0	0	0	0	50	0	50	400	450	400	375	300	2,025
	午前(人)	0	0	0	0	25	0	25	200	225	200	200	150	1,025
	午後(人)	0	0	0	0	25	0	25	200	225	200	175	150	1,000
総利用者延べ人数 計		216	179	236	225	234	186	246	591	650	612	585	511	4,471
ゲートボール場 (円)	合計金額	0	0	0	0	5,000	0	5,000	40,000	45,000	40,000	37,500	30,000	202,500
	午前(円)	0	0	0	0	2,500	0	2,500	20,000	22,500	20,000	20,000	15,000	102,500
	午後(円)	0	0	0	0	2,500	0	2,500	20,000	22,500	20,000	17,500	15,000	100,000

● 総括・評価

27年度の高齢者支援センターは昨年を比して足踏みの年であった。
 生きがい対応型通所事業においては、利用のべ人数はトータルで昨年比約230人減となった。利用者からは相変わらずご好評をいただいております、十分満足しているとお声をいただいております、利用者が利用者と呼ぶといった傾向は今でも見られていると実感しているが、要介護の介護度がついていられる方の利用ができなくなる等といった条例の変更等もあり、利用は足踏みといった印象である。また、このことに関連しているのか、月曜の祝日が多いことから、月曜利用が極端に少なくなっており、憂慮している。
 これまでのボランティアや外出といった、利用者の直接的支援等に加え、ご家族に対しての日中接していき気付いたことや、利用が中止になりそうな程状態が不安定であること等の細かなことまで連絡帳に記載する取組みは、お陰でご家族との意思疎通やコミュニケーションも機会や内容も充実を見せ、現在も満足のいく結果になっている。
 ゲートボール場についても前年比約140人減。単純に4～10月の利用が少なくなっていることが原因と考える。現在愛宕の方でも地域との接点を持つようなゲートボール交流等を検討中、少しでも利用促進に繋がればと実施・検討を進めている。